

九州電力から節電ご協力のお願い

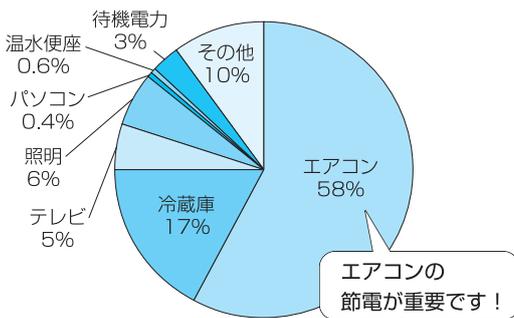
日頃より節電にご協力いただき、誠にありがとうございます。

当社は、現在、原子力発電所の運転停止に伴い、電力供給力確保のため最大限の努力を行っているところですが、今夏は、昨年より皆さまにご協力いただきました節電の効果を見込んだとしても、供給力が不足し、電力需給はきわめて厳しい状況となることが予想されます。このため、お客さまには大変なご不便とご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございませんが、今夏におきましても、以下の内容のとおり、節電へのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【節電へのご協力のお願い内容】

- 7月2日(月)～9月7日(金)の平日（8月13日～15日を除く）の午前9時～午後8時について、昨夏並みまたはそれ以上の可能な範囲での節電。
- このうち午後1時から午後5時（ピーク時間帯）については、昨夏からさらに3%程度以上（昨夏の節電実績7%程度を含めると、一昨年からは10%程度以上）の節電。
- 上記期間・時間帯以外につきましても、生活に支障のない範囲での節電に引き続きご協力をお願いします。

ご家庭における夏の昼間（午後2時頃）の電気機器の使われ方（在宅世帯の例）



出典：資源エネルギー庁推計

■ ご家庭には、他にも消費電力が大きい電気製品があります。

平日の日中（13時から17時）を避けて使用いただく、あるいは使用する時間帯が重ならないように工夫していただくなど、ご協力をお願いいたします。

- アイロン ● 電気ポット ● 電子レンジ ● ホットプレート
- ドライヤー ● 洗濯乾燥機 ● トースター ● IHクッキングヒーター
- 食器洗い機 ● 浴室乾燥機 ● 掃除機

❗ エアコンの控え過ぎによる体調不良に気をつけて無理のない範囲で節電をお願いいたします。屋内でも熱中症などにかかることがありますので、普段から、室温管理や水分補給に留意いただき、熱中症などには十分にご注意ください。特に、ご高齢者、乳幼児、体調・体力に不安のある方は、十分にお気をつけください。

❗ 節電を意識するあまり、衛生面、安全面及び防犯面で不適切なものにならないようご注意ください。

次のような節電の取り組みがおすすめです

【お願いしたい事例】

節電効果

削減率 チェック

○室温28℃を心がける ※設定温度を2℃上げた場合	…………	10%	<input type="checkbox"/>
エアコン ○「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる ※エアコンの節電になります	…………	10%	<input type="checkbox"/>
○無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する ※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合がありますので、ご注意ください	…………	50%	<input type="checkbox"/>
冷蔵庫 ○冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない ※食品の傷みにご注意ください	…………	2%	<input type="checkbox"/>
照明 ○日中は不要な照明を消す	…………	5%	<input type="checkbox"/>
テレビ ○省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	…………	2%	<input type="checkbox"/>
シャカ器 ○早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する	…………	2%	<input type="checkbox"/>
待機電力 ○リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る ○長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く	…………	2%	<input type="checkbox"/>
削減率の合計が10%以上となるよう節電にご協力をお願いいたします。		<input checked="" type="checkbox"/> の合計	≥10%

● 効果の記載値は、在宅家庭の昼間ピーク時の消費電力（14時：約1,200W）に対する削減率の目安です（資源エネルギー庁推計）。

● 上記のお願いしたい事例と節電効果については、経済産業省「夏季の節電メニュー（ご家庭の皆様）」から抜粋しています。